

マウリッツハイム美術館展「フィール・フェルメール」プロジェクト

とらや×フェルメール 新商品『蒼ノ調べ』を販売

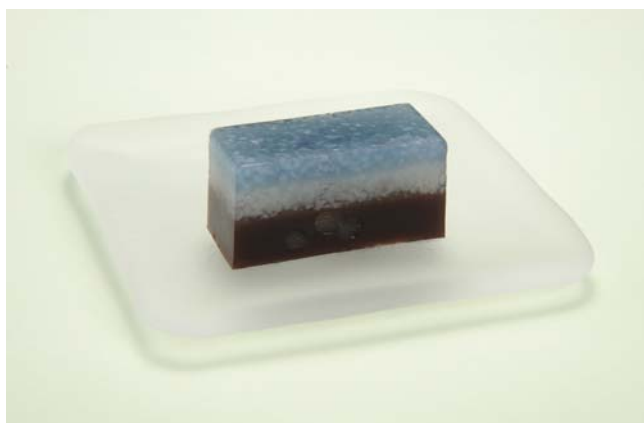
とらや（本社：東京都港区赤坂 4-9-22 代表取締役社長：黒川光博）は、新商品・特製羊羹『蒼ノ調べ』を2012年6月下旬より販売いたします。

この羊羹は、6月30日より東京・上野の東京都美術館で開催される「マウリッツハイム美術館展」にちなんだものです。この美術展ではフェルメールの代表作「真珠の耳飾りの少女」も来日します。

この機会にあわせ、日常のさまざまなシーンの中で「フェルメールを感じる」ことをコンセプトにした“FEEL VERMEER”(フィール・フェルメール)プロジェクトが立ちあがりしました。特別な物語のある商品やサービスを生み出すこのプロジェクト。

とらやでは、「メシアガル、フェルメール」をテーマに特製羊羹『蒼ノ調べ』をつくりあげました。

フェルメールの感性が紡ぐ、蒼と光の世界を表現



商品詳細

商品名：特製羊羹『蒼ノ調べ』

販売期間：2012年6月30日（土）
～9月中旬

販売店：東京都美術館内特設ショップ、とらや赤坂本店・東京ミッドタウン店・銀座店など

販売価格：1本 1,953円

(本体価格 1,860円)

オランダでフェルメールが活躍した1600年代後半は、日本・京都において、それまで素朴なものがほとんどだった菓자에銘や意匠が取り入れられ、今日のような芸術性をまとった和菓子へと大成した時代です。

「フェルメールが日本を訪れ、とらやで羊羹を注文したら。」

特製羊羹『蒼ノ調べ』は、そのような物語を想い描いてお作りしました。柔らかな光を感じさせる蒼と白の道明寺羹、そして陰影をはらんだ質感の煉羊羹。三色の重なり合う色彩に、糯米（もちごめ）のやさしい食感と小豆の風味が織りなす味わいのハーモニーをお楽しみいただけます。

美術館でフェルメールを堪能したあとは、羊羹を召しあがりながらフェルメールを感じてみては。



ヨハネス・フェルメール「真珠の耳飾りの少女」

1665年頃 マウリッツハイム美術館蔵

画像（特製羊羹『蒼ノ調べ』）をご用意しております。お申し付けくださいませ。